

ご協力ありがとうございます！

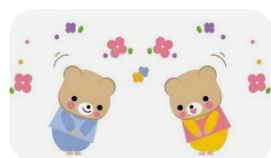
(敬称略)

【12月号の新入会】

一般財団法人 CHIKYUJIN (センター)
衛藤 博昭 (大分県推進協議会)
西岡 祥子 (センター)
株式会社 明興テクノス (鹿児島県推進協議会)

【12月号の寄付金】

(株)佐電工、(株)ふくや



【12月号の寄付品】

福岡県護国神社、グレゴリー、馬場雄治、アトリエ木下
吉田邦子、第一三共(株)、丸田廣幸、重松重興
寺本愛菜、神崎重和、中野春美、西村征子
加藤順市郎、永石木工所、脇山校区自治協議会
高田川親方夫人、砥上千恵子

鬼木大明神 今月の一句

物事がうまく運んでいる時すべて自分の力によるものだと勘違いすることがある。逆に物事がうまく運んでいない時自分は悪くないという思いにとらわれてしまうこともある。自分を取巻く人や物に感謝の気持ちを無くすと、運命は逆回転を始めるものだ。

自分を律することが大切なのだ！

厳しい自管理が求められているのだ！

常に内省的思考で自分の言動を振り返り、見つめ直す事が、欠かせない！！

喝

ずに音や人形の動きで表現されており、劇団員の方は「人形がどんな気持ちなのか想像力をよく膨らませてみてください。」と話されていました。今回、日本の伝説や民話がモチーフとなっている「まほろばのこだま」を鑑賞しました。イタチ、烏天狗、雪女、鬼、座敷童、河童などが次々と出てきて、どの人形も動きが本物みたいで研修生達はとても驚いていました。「いまは寂しい気持ち、楽しい気持ち」など考えながら見ていました。人形劇の雰囲気を楽しめたようです。(園田)

12月の予定

- 1日 日本語試験
- 3日 飯倉中央小学校交流会
アトリエ木下クリスマス交流会
- 7日 須恵町国際交流協会クリスマス会
周船寺人権尊重推進協議会プレゼン
朝倉推進協議会役員会
福岡青少年団体連絡協議会研修(～8日)
- 8日 基山町ふれあいフェスタ
- 11日 福岡県議会議員連盟交流会
イエローシートキャンペーン(甘木イオン)
- 12日 福岡農業高校交流会
(有)ゼナ感謝の会
- 19日 佐賀県推進協議会幹事会
- 21日 高取公民館クリスマス会
体験農園餅つき
九州電力生活協同組合 30周年記念パーティー
- 22日 クリスマスマーケット
- 25日 ひなた村自然塾餅つき
- 26日 センター餅つき
- 27日 若竹保育園餅つき
- 28日 仕事納め
- 30日 研修生ホームステイ(～1/2)
1/4 仕事始め

脇山小学校人形劇鑑賞

10月28日、脇山小学校にかわせみ座という人形劇団が来られ、研修生も一緒に鑑賞しました。劇は言葉を使わ



田隈公民館サークル文化祭バザー

11月3日(日)、田隈公民館サークルの文化祭が田隈小学校の体育館で行われ、その後方でバザーが行われました。オイスカもこのバザーに毎年出店をし、今回はパプアニューギニアのデリックさんと一緒に販売をしました。

10時からの販売でしたが、待ちきれない方が数名いらっしゃいました。文化祭は15時まで行われていて、完売することができました。(安東)

販売をしているデリックさんの様子



まるごと!西日本

発行:(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部
福岡市早良区小笠木 678-1
TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322
E-mail: oiscantc@oisca.org 検索 [オイスカ西日本](#)

第673号

令和元年 12月号付録



←FacebookとInstagramに日頃の様子を更新中！是非チェックお願いします！



住吉神社奉納 横綱土俵入り参加

雲一つない晴天に恵まれた11月2日、大相撲九州場所を目前に、住吉神社にて行われた奉納横綱土俵入りに研修生全員がご招待を受けました。10月下旬よりセンターを宿舎として高田川部屋一行が滞在していますが、正式な形での土俵入りを見れるのは初めてのことで、横綱白鵬関、横綱鶴竜関の土俵入りを見ました。研修生には事前に日本古来の神事の一つとして受け継がれている国技としての相撲を説明しましたが、目の前で見る両力士の土俵入り、しっかりと目に焼き付いたようです。またとない機会に恵まれた今年度の研修生、良かったね！(廣瀬)



高田川部屋・千秋楽パーティー

11月10日より始まった、大相撲九州場所も24日に無事終了し、高田川部屋ではセンターにて千秋楽パーティーが行われました。幕内力士の輝関を始め多くの力士が勝ち越し、今年最後の相撲をにぎわせました。パーティーには後援会の方々も100名近く集まり、食堂は満杯！研修生も明日からいなくなる力士との別れを惜しみながら、また楽しく交流しました。研修生にとっても、また、力士にとってもかけがえのない1ヶ月間でした。来年、多くの力士がもっと強くなって帰ってくるのを楽しみにしています。皆さんも来年を楽しみにしてください。応援ありがとうございました。(廣瀬)



力士と研修生一緒に楽しく踊っている様子

北九州エコライフステージ2019

11月22日～23日の両日、西日本最大級の環境イベント「北九州エコライフステージ2019」が北九州市役所周辺で行われ、84のブースが出展をしました。オイスカ北九州推進協議会は今年で10回目の参加で、毎年西日本研修センターで採れた農産物などの販売を通してPR活動をしています。二日目には小泉環境大臣がイベント会場を視察されるなど多くの人で会場が埋め尽くされ、オイスカのブースにも会員さんはじめ多くの方に農産物をお買い求めいただきました。ありがとうございました。(満川)



玉名大俵まつり

11月23日(土)、熊本県玉名市で行われた「玉名大俵まつり」に研修生5名が参加しました。当日はオイスカ熊本県推進協議会(会長:丸本文紀様)の山田事務局長が経営する「明光義塾熊本」の講師チームに交じり、13名1組で大きな俵を転がし、折り返すタイムトライアル競技で2チーム同時に行われました。

前半は順調だった研修生チームでしたが、折り返し後、大きく右にコースを外れ、仕切りに使われていましたパイロンを破壊してしまい、予選敗退となりました。

結果は残念でしたが、研修生にとりましては楽しかったそうで良い経験になったようです。山田事務局長ありがとうございました。(安東)



カドフェス参加

11月4日(月)、九州電力主催のカドフェスが天神の電気ビル共創館で行われました。オイスカは野菜、お米、マレーシアのカレーを販売し、研修生達は「マレーシアカレー美味しいですよ!」と元気に声をかけました。午後のステージ出演では多くのお客さんがいる中で母国の有名なお祭りの紹介、踊りと歌を披露しました。夕方には廣瀬所長がおにぎりをにぎり、オイスカ米の試食を始めるとお客さんが増えブースに行列ができ、カレーの売れ行きも良くなりました!当日は風が強くて寒かったですが、多くの人が訪れ、いいPRができたと思います。(園田)



LPガスセーフティフェア2019

11月16日、LPガスセーフティフェア2019が福岡タワー1階ホールで開催されました。当日は展示会場内のステージで約30分間、海外の研修生たちの歌やダンスを披露しました。研修生たちの出番になるとステージ前にはたくさんの方が集まれ、会場内いっぱいに研修生の歌声が響き渡り大変盛り上がりしました。ありがとうございました。(満川)



LPガスのステージで研修生達が楽しく歌っている様子

中村学園 Nakamuraファーマーズマーケット

11月3日、オイスカ会員の中村学園大学の学園祭、「Nakamuraファーマーズマーケット」でオイスカの新米(夢つくし・元気づくし)の販売をしました。当日は会員の岩田産業様のブースで社員の方と研修生一緒になって来場者に呼びかけ、たくさんの方にお米をお買い求めいただきました。

岩田産業様ご支援ありがとうございます。(満川)

岩田産業ブース前で社員の方と研修生との記念写真



宮崎&鹿児島視察研修

11月19日(火)と20日(水)に宮崎と鹿児島を訪問しました。19日は宮崎県を訪問し、午前中は都城市にある南九州大学のフィールドセンターを見学しました。最初の1時間は大学についての説明、後半で園芸のハウスと造園の実習圃場を見学させていただきました。

午後からは高鍋町にある宮崎県立農業大学校を訪問しました。農業大学校では学生自治会が中心となって研修生を案内して、農場と口蹄疫メモリアルセンター、畜産圃場を合わせて1時間半ほど見学させていただきました。研修生もその都度質問をして、熱心にメモを取り、写真に収めていました。夜は30分ほど交流会。大学からはひよっこ踊り、オイスカからはバンブーバンドとダンスを披露しました。

20日は鹿児島県に移動して午前中は鹿児島市の松永副市長と鹿児島県国際交流課を表敬訪問。オイスカ活動鹿児島県推進協議会から吉田健朗会長と海江田順三郎顧問も同席しました。午後からは桜島中学校を訪問して、鹿児島推協からさらに2名が合流をしました。交流会では研修生1人につき生徒3人ほどが国の紹介を聞き、それを3回行いました。

今回の訪問について、宮崎県では日本の農業の現場や設備について知ることができ、鹿児島では10年以上も継続で行われている交流を楽しみ、祖国について知ってもらえる良い機会となりました。研修生にとっても学びや気付きの多い2日間になったと思います。(安東)

南九州大学

宮崎県立農業大学校



鹿児島県庁国際交流課表敬訪問

桜島中学校での交流会の様子

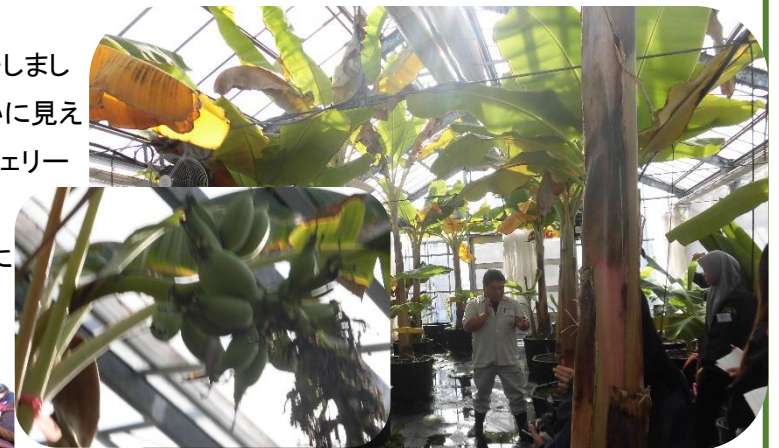


宮崎県と鹿児島県での視察(インドネシア研修生ティアの感想)

南九州大学へ行った時に、ハウスを見学しました。花と野菜と果物を作っています。造園も見学をしました。とても面白くて、楽しかったです。私がとてもびっくりしたのはハウスの中でバナナの木を作っていました。小さいバナナがなっていました。日本は冬があるので、バナナは外で作ってもできません。私の国では普通に外で作っています。そして、ほとんどの家にバナナの木があります。もし、日本のどこでも、ハウスの中でバナナを作ったら、日本人は美味しく食べられると思います。南九州大学の後、農業大学に行きました。この大学でもハウスを見学しました。花と果物がとてもきれいでした。牛もたくさんいました。

2日目、鹿児島に行きました。表敬訪問、山登り、交流会をしました。この日はとてもいい天気ですので、桜島はとてもきれいに見えました。桜島はとてもきれいです。桜島中学校に行く前にフェリーに乗りました。桜島中学校では踊りと歌を披露したり、生徒達に国の紹介をしました。交流会が終わってからセンターに帰りました。2日間疲れましたが、楽しかったです。

桜島中学校の交流会の様子



バナナの実

ハウスにあるバナナの木

「脇山歩こう会」開催

11月3日（日）、脇山の住人3世代の方を対象にした「脇山歩こう会」が開催され、100名近い方が歩いてセンターを訪問し、相撲の朝稽古とオイスカの見学に来られました。

日頃センターに足を運ぶ機会の少ない脇山の皆さんに、オイスカのセンターを知っていただく絶好の機会として、活動紹介や研修生からの国の紹介などを含め交流会を行いました。

参加された脇山の皆さんは、「研修生の前向きに取り組む姿勢にいつも元気をもらいます」と感想を述べていました。

昼食時には高田川部屋特製のちゃんこをお腹いっぱい食べて、満足した様子でセンターを後にしました。（豊田）



MUFG 交流会

11月16日（土）、オイスカ活動に毎年多大な支援を頂いている三菱UFJフィナンシャルグループの社員79名が参加して、交流会が盛大に開催されました。

今年も天候に恵まれ各国の料理づくりからサツマイモの収穫体験も含めて、交流を深めながら楽しく作業を行う事が出来ました。

今年は新企画でレクリエーションの時間を設けて、グループごとに競い合う形で、大縄跳びやインドネシアのゲームを行いました。

参加者の皆さんは、子どもの頃に戻ったような盛り上がりを見せ、笑いが飛び交う楽しい時間を過ごしました。

交流を深める中で、研修生の思いや帰国後のプランなどに触れて、「MUFGの会社がこのような活動に協力していることを嬉しく思います」と感想をいただきました。研修生の帰国後の活躍に期待したいと思います。（豊田）



大相撲九州場所見学

11月21日、福岡リパティライオンズクラブより大相撲九州場所12日目にご招待をいただきました。研修生たちは取り組み一番一番に声援を上げ、特に高田川部屋力士の取り組みになると横断幕を掲げ、力士の名前を呼んだり、またモンゴルの研修生は同国の力士にエールをおくるなど、みんなで相撲観戦を楽しみました。ご招待いただきありがとうございました。（満川）



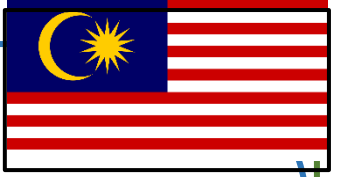
研修生は同国の力士にエールをおくるなど、みんなで相撲観戦を楽しみました。ご招待いただきありがとうございました。（満川）



研修生の紹介コーナー ⑥



マレーシアのサバ州から来ました。Nurul Raudah Binti Azman です。ニックネームはウスです。22歳です。後輩家政研修生です。オイスカテノム研修センターで食品加工を勉強しました。センターで農業を勉強して、子供の森計画の活動もしました。



☺ ☺ ??ウスさんに聞いてみましょう?? ☺ ☺

●マレーシアのおすすめのお菓子は何か? ➡ パフルです。

これは伝統的なお菓子です。材料は卵と小麦粉とカスタードパウダー、ベーキングパウダーとバニラエッセンス、バターです。パフルモルダーに入れて焼きます。パフルモルダーはハイビスカスの形があります。このお菓子は国の花のハイビスカスを表すお菓子です。



パフル

●日本の料理で何が1番好きですか? ➡ スープっぽい食べ物が好きです。日本の食べ物はうどんが一番好きです。

●日本はどうですか? ➡ 日本では自動販売機やコンビニエンスストアが色々な所にあるので、とても便利な生活が出来ます。そして、バスの発着時間が正しいです。2分だけ遅れても、運転手さんが謝っています。

●日本での目標、頑張ることは何か? ➡ 饅頭の作り方を勉強したいです。そして、日本語をもっと勉強して、日本語能力試験に合格をすることです。家に関する仕事を勉強したいです。良い娘になって、良い奥さんになるための準備です。

●好きな言葉は何か? どうしてですか? ➡ 好きな言葉は心です。心はとても大切です。例えば、仕事です。ただの仕事だけを考えません。仕事に心が入ると仕事全部良いことになります。



パプアニューギニアから来た Moses Joe です。ニックネームはモーセスです。28歳です。農業一般の研修生です。日本に来る前に家族の畑で父と一緒にカカオを植えました。これは家族の生活のためのカカオ栽培です。



☺ ☺ ??モーセスさんに聞いてみましょう?? ☺ ☺

●パプアニューギニアのおすすめの食べ物は何ですか? ➡ ムムです。

ムムは豚と野菜をオーブンでローストしたものを、お祝いのために大量に調理する伝統的な方法です。穴を掘って、それを熱い石または岩で満たし、材料を加え、それから何時間もかけて火を通します。お祝いの食事や儀式的食事の一部として提供します。



ムム

●日本の料理で何が1番好きですか? ➡ 刺身、納豆、寿司、生卵が好きです。

●日本はどうですか? ➡ 日本のどこでもカレーライスとうどんが食べられます。

●日本での目標、頑張ることは何か? ➡ 日本の農業の仕方をもっと知ることです。日本で農家の人は政府が応援しているのでとても面白いと思います。

●モーセスの方言で色々な言葉を教えてください。

Gi ro - ありがとう

Gi morning - おはようございます!

Gi day - こんにちは! (一日のこと)

Gi afternoon - こんにちは!

Gi night - こんばんは!

パプアニューギニア語はたくさんありますが面白いです。この5つの言葉を覚えてください。



日本語の様子⑦ 大野城日本語スピーチコンテスト参加

朝、「寒いですね。」と声をかけると、「先生、寒いですから、痛いです！」とインド人研修生が言いました。寒さというものを初めて経験する研修生も多いです。朝の野菜の収穫や水洗いは、さぞ寒くて痛いことでしょう。

さて、11月3日に大野城にてスピーチコンテストが行われました。センターから5人の研修生が参加をし、日本語学校の学生も含めて11人で日本語のスピーチを競いました。テーマは「国際交流・国際協力を通して実現したいこと」でした。当日は5人とも、緊張しながらも、大きな声で、はっきりと、堂々と話せていました。すばらしかったです。

●ディリープさん：国を離れて、外国で生活することの大切さを話しました。

●エルさん：日本がどうして発展したか、日本人の勤勉さと時間の大切さについて話しました。

●ワサナさん：国際交流をととして、世界の人と人の心が近くなる。それが平和につながると話しました。

●ティアさん：私ができることは農業です。農業をととして日本とインドネシアをつなげる国際協力ができるときれいな日本語で話しました。

●ナズマさん：国際交流において、大事なことは言葉を勉強することです。日本語でのスピーチコンテストに出るまでの過程を表情豊かに話しました。

結果は、**第2位ナズマさん**、**第3位ティアさん**が受賞しました。

5人にとって、この経験は、今後の自信につながるものになったことと思います。

次は、日本語能力試験が12月1日に行われます。最近、宿題 BOX にたくさん提出されるようになりました。寒さに負けず、体調を崩さないように、ラストスパート！がんばれ！研修生。（立石 考子）



体験農園だより

最近センターの上空をトンビが優雅に飛び回っている。それはセンターの中庭で生活しているウサギを狙っているからだ。

センターの中庭は敵もおらず、ウサギは安心して生活できると思いきや、思わぬ敵にウサギも日々警戒しながら生活している。

オイスカの農園も有機栽培なので、いろいろな生物が共存しながら一つの生態系を作っている。

① 農薬をかけないので虫が増える

② 虫が増えるとそれを狙ってアマガエルが増える

③ アマガエルが増えるとそれを狙ってヘビが増えるといった具合だ。

そしてその頂点には、④増えたヘビを怖がる身体の大きなフィジー研修生トムの姿がある。

彼はいつも他の研修生にヘビが怖いことで冷やかされながら作業に取り組んでいるが、11月に入って寒くなってからヘビは畑から姿を消し（冬眠）、フィジー研修生トムは生態系の頂点？として野菜の収穫を頑張っている。（豊田）



OB 研修生の紹介コーナー ⑫



私はディマスです。インドネシア人です。2015年～2017年西日本研修センターで研修しました。その時は国際ボランティアコースでした。2年間はとても楽しかったです。今でも、いつも研修のことを思い出します。時々皆に会いたい気持ちが

あります。
今インドネシアで家族と住んでいます。でも家に住んでるのは父と母と私だけです。妹は東ジャワのスラバヤで医者をしています。弟は今東京で勉強しています。

国に帰ってからの仕事はオイスカ関係で、毎日オイスカジャカルタ事務所で働いています。OISCA INTERNATIONAL はインドネシアで内務省と協力しています。私の仕事は政府(内務省)と調整しています。INGO (International Non Government Organization) OISCA INTERNATIONAL みたいな組織で、インドネシアで活動すると規制がとてもきびしいです。だから間違いがないようにいつも調整をしています。今の OISCA INTERNATIONAL の活動はインドネシアで12県と3州あります。全部ジャワ島で行われています。活動は研修センターや、山と海岸での植林、CHILDREN FOREST PROGRAM、農村開発などです。

他の仕事、OISCA INDONESIA で技能実習生の担当をしています、この仕事は同じ政府(労働省)と協力しています。仕事は技能実習生の面接、書類の準備、レポートを作っています。技能実習生たちの90%は2つの研修センターから来ています。スカブミ研修センターとカラングニアルセンターです。皆 OB たちです。

毎日忙しいですが、今でもオイスカの仕事をもっと頑張りたいです。インドネシアでもっと拡大していき、有名になるために、皆さん頑張らしましょう。機会があったらまた会いましょう。。。



東ジャワ州
マドウラ小学校で
グリーンウェイブ
証明書を渡す様子



東ジャワ州マドウラの政府の方々がオイスカ
インターナショナルの生活をモニタリングと評価をしている様子



私の家族



内務所の方とオイスカ本部を訪問した様子



スタルトです。私の父です。父は1976年オイスカインドネシアで農業の研修を受けました。その時の先生は、しばこ先生とはやかわ先生でした。父は1977年～1979までオイスカ西日本研修センターで研修をしました。1年半、センターで農業を研修して、その後、トヨペットで3カ月間機械に関することを勉強しました。国へ帰って、オイスカインドネシアセンターで1年間、アシスタント指導員になりました。その後、2年間でオイスカインドネシアとオイスカインターナショナルのスタッフになりました。1983年にOB会を設立、その時、初めてOB会長になりました。OB会長として3期務めました。1983年～2016年、ゴミの会社のマネージャーでした。ゴミから肥料を作っている会社です。2016年～現在、オイスカインドネシアの会長です。

※父と一緒にオイスカで仕事するとは思わなかったです。父のマイルストーンはとても素晴らしいと思います。

私は父と一緒にオイスカのOBになって本当に面白いと思っています。

朝倉光陽高校研修

11月13日(水)、朝倉光陽高校へ研修に行きました。この日は3種類のパンと黒豆の納豆を学生と一緒に作りました。研修生は高校で農業や食品加工を学べることに驚いており、一週間に何回パン作りや農業実習をするのか、いくら勉強できるのかなど質問していました。学生も研修生に歴史や宗教、食文化について聞いていました。パン作りをしながらいろいろな話ができたと嬉しそうでした。卒業生の中にはオイスカとの交流がきっかけで海外に興味を持ち、英語に関する大学に進学したり、海外と関わりがある仕事を選んだ学生もいるという話をして下さり嬉しく思いました。午後の農場見学で研修生達はハボタンを初めて見て写真を撮ったり母国でも栽培ができるかどうか聞いていました。ハウスでは様々な多肉植物があり、簡単に栽培できると聞いて、葉っぱ一枚いただいて持ち帰って育てている研修生もいます。今回の見学で新たな発見があり、充実した1日となったようです。(園田)



「宝珠山100年の森づくり」植樹祭

毎年11月23日(勤労感謝の日)東峰村で行われる植樹祭に参加してきました。今年で19年目となり来年20周年を迎えます。研修生の参加も10余年が過ぎました。毎年植えられた木にネームプレートをつけているので何年に誰が植えた木なのかがよくわかります。今年は、3年前に植えたモミジが綺麗に紅葉していました。この地域でも2年前の九州北部豪雨の際に3名の方がお亡くなりになったそうです。過疎、高齢化の進む地域ですが春は桜、夏は蛍、川遊び、秋の紅葉と自然に恵まれた「日本の最も美しい村」連合にも登録されています。今年は自然環境保護団体の日本熊森協会福岡県支部の方々の参加もあり、地元の森づくり実行委員会の方々が都市部から毎年参加されるご家族、それにオイスカと多国籍・多団体での活動となりました。植林後は地元のお母さんたちが作ったカレーと地元で採れた野菜、シイタケなどを使ったおいしい料理をいただきながら交流を深めました。そして、ここ数年恒例となっているカントリーミュージックバンドの演奏に合わせて歌や踊りで大いに盛り上がりました。(彦坂)



みなさまのご支援でオイスカの活動が支えられています。ぜひ、ご入会ください！！

会員募集

オイスカの活動にご賛同いただける企業・団体や個人の方々を募集しています。

- 維持会員(年額一口) 法人 40,000 円
個人 20,000 円
- 月額会員(月額一口) 2,000 円

◇入会されますと

- ・月刊オイスカ誌や各種資料をお送りします。
- ・海外ボランティア、視察、交流等に参加できます。
- ・講演会やシンポジウム等に参加できます。

◇寄付等によるご協力も随時募集しています。

◇税制上の優遇措置

当法人は、2011年2月1日に内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人です。寄付金や賛助会員は税制上の優遇措置適応されます。

フリースクール玄海宿泊研修

11月9日～16日の期間、オイスカ会員のNPO法人塩浜学園フリースクール玄海生徒2名(田窪さん・中村さん)が宿泊研修をしました。収穫感謝祭のイベントを初日として行事に参加をして、研修期間中は海外の研修生達と寝食を共にしながら農業実習などを中心に研修をしました。生徒達は日頃の生活から離れ、慣れない中一生懸命に研修に励んでいました。また来年の4月からはフィリピンでの語学研修や熱帯農業研修体験に参加することになっています。これからも頑張ってください。(満川)



オイスカの相撲です。

今年の研修生は非常に面白いです。ほとんどが相撲の取組を見ている。高田川部屋がセンターに宿泊をしているので、すぐ応援をしています。名前は知りませんが顔だけ頭に入っています。日本でまだ1年も居ない研修生達が発音を覚えるのは中々大変です。

力士はセンターに宿泊をしているので、竜電と輝をテレビで見た時は、「オイスカの相撲さん」と呼んでいます。女性寮で毎年相撲さんをテレビで見っていますが、今年の女性研修生、特にチベットのサンモさん、メキシコのエリサさん、モンゴルのデギさん、マレーシアのケイティさんはオイスカの相撲の取組がある時、大きな声で叫んでいます。とても賑やかです。

九州場所はもう終わったので、また、別館が少し静かになります。皆が東京に戻るといことで、「寂しくなります」という声がありました。センターに居るとき毎日見ていたので千秋楽が終わったら、相撲の姿が見られなくて、寂しくなっています。また来年、会いましょう！(リナ)



👉 千秋楽パーティで関取の手形を研修生にプレゼントしました

中部日本研修センター・グレゴリーさん来所

11月5日(火)～12日(火)まで西日本研修センターで研修をしました。収穫感謝祭までは準備、終わってからは竹の作業を行いました。西日本のスタッフ・研修生はとても忙しく動いていた印象です。また、機会がありましたら訪問してみたいです。廣瀬所長はじめ、スタッフの皆さんいろいろとありがとうございました。(グレゴリー)



👉 1週間お世話になりました(本人は前列で所長の右隣)

オイスカ収穫祭・秋

好天に恵まれ、今年も「収穫祭・秋」を11月9日に開催しました。当日は福岡市内及び近隣市町村の小中学校が登校日ということもあり、参加者の出足が心配されましたが、なんのなんの、昨年同様の約1,700名の参加者で盛り上がりました。出店も新しく多くの店が出て盛り上がりを見せました。今年も九州場所初日の前日で高田川部屋一同全員参加でちゃんこ鍋にも長蛇の列、その他のブースにも長い列ができてました。芋ほりも殆ど掘りつくされるくらい大人気！九州電力提供の高所作業車もお昼で事前受付が終了するほどの人気でした。舞台でも研修生の出し物のもとより、早良高校太鼓や九電吹奏楽、その他、初の殺陣劇等、盛り沢山のステージで盛り上がりました。フィナーレは毎度おなじみのオイスカ独自の抽選会で特賞ニワトリは貰ってもらえず、卵で勘弁してもらいました。最後の力士、研修生総出による餅まきも披露でき、最後まで大人数の参加者で賑わいました。早良の秋の一大イベントになりつつあるかなあ〜と思います。来年もよろしくお願いします。(廣瀬)



国旗掲揚



来賓・福岡県議会 栗原渉議長



【各種ブース】

高田川部屋力士の美味しいちゃんこ



菜の花:たこやき



未来図:バームクーヘン(初出店)



廣瀬所長挨拶



栗原渉福岡県議会議長・来賓挨拶



いのししの丸焼き



オイスカブースのマレーシアカレー



ふくや:明太塩焼きそば(初出店)



オイスカのバンブーバンド



ストリートダンス:スタジオソムチャクラブ



吉笑家:博多ホルちゃん(初出店)



ワッキー主基の里:かしわおにぎりなど



早良高校和太鼓部



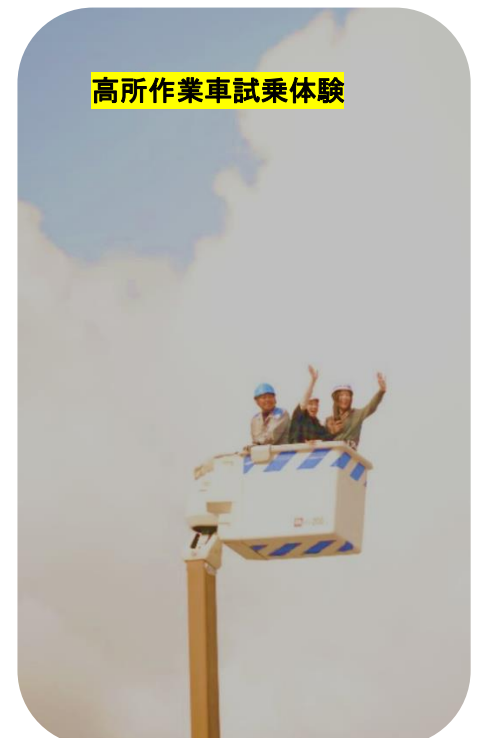
フィジークダンスのメケ



もちなげ



もちつき



高所作業車試乗体験



フラダンス:ワッキーボーイズと研修生



フラダンス:プアメリアと研修生



九州電力吹奏楽部



芋掘り